

たけた

市議会だより

No.11

発行 平成20年2月1日

編集 市議会だより編集委員会 電話 0974-63-4813 印刷 岡鶴堂印刷所



「元気な竹田っ子シリーズ」
「ワー!すこい!」出初め式の放水訓練を応援する子どもたち(坂小学校)



後期高齢者 医療制度を考える

4月から後
期高齢者医療
制度が始まる。
この制度は75
歳以上の高齢
者と一定の障害がある65歳以上
の者に対して行われる新たな医
療制度だ。該当者は、従来の国
民健康保険や社会保険から脱退
し、この医療保険に加入するこ
とになる。



運営は、県下の全市町村が加
入する大分県後期高齢者医療広
域連合が行う。この制度は平成
18年の医療制度改革関連法によ
るものだが、はっきり言えば「高
齢者の医療費を抑制するための
法律」ということである。

したがって、改革の本身は医
療給付の制度と新たな個人負担
の創設である。既に、保険料(年
額)均等割額4万7,100円、
所得割率8・78%(軽減措置や
経過措置あり)年金額が年間18
万円以上の者は年金から天引き
が決まっている。保険料を払え
ない人は給付制限などさらに深
刻である。

生命に関わる問題だけに市民
が安心して医療を受けられる制
度改正を強く望むところである。

編集委員 佐田 啓二

決算審査特別委員会を終えて

決算審査特別委員会委員長 坂 梨 宏之進



平成19年第3回定例会において「平成18年度竹田市一般会計歳入歳出決算の認定について」の決算審査特別委員会が設置された。

10月22日の本委員会で審査したのち、各常任委員会単位の分科会に付託、所管事項に関係のある費目について更に審査をお願いし、11月5日の全体会議で各分科会の委員長から報告があり、採決の結果、原案を認定すべきものと決定した。

今回の平成18年度決算には、4つの大きな特徴がある。

1つ目は、財政の決算規模が歳入19億5千万円、歳出18億7千万円で昨年合併初年度と比べて、歳入34億8千万円(15・1%)の減、歳出42億7千万円(18・6%)の減となっている。これは、平成16年度

合併による3月打ち切り決算をしたため、平成17年度決算規模が膨らんだもので、平成18年度は大幅な減となったこと。

2つ目は、実質収支いわゆる決算の剰余金が、7億2千万円の黒字であった。これは、行財政改革による歳出削減と、平成17年度災害復旧事業の繰越によるものであったこと。

3つ目は、歳入の構成で、平成18年度は、繰入金、地方債が増加し、地方税、地方交付税等が減となっている。これは、唯一の財源である地方交付税や地方税の減額に伴い、基金からの繰り入れをしたことが原因であり、地方債は、緑資源機構総合整備事業の繰上償還をしたためであったこと。

4つ目は、経常収支比率と実質公債費比率について、昨年に比べて経常収支比率は、1・4ポイント、実質公債費比率は1・6ポイント改善されている。これは、平成18年度から限られた財源を有効に活用するため、各部課に枠配分をし、より効果の高い事業や事務を優先させた

めと考えるが、経常収支比率については、まだまだ他市と比較したとき高い位置にあると考えられる。今後更に改善を図る必要がある。

以上、財政状況の厳しさ等々、

視察研修報告

総務常任委員会委員長 大塚 惟 敬



宮城県仙台市での研修

総務常任委員会は、10月23、26日の間、福島県伊達市と宮城県仙台市、石巻市で研修した。

伊達市のケーブルテレビ事業は、保健センター、図書館、CATVを複合施設として整備。総工費は31億円で内CATV関係は12億円である。運営は市直営で市職員が3名、取材放送等は、アナ2名、技術者2名を事

多くの課題が山積していることを学んだ。今後は、こうした委員長としての経験を活かしながら、地域の声を市政に反映させ、市民全員が安心安全で住みよい環境になるよう努めていきたい。

務委託し計7名である、受益範囲は旧伊達町のみで、加入状況は2,944件(加入率80%)、多チャンネル加入者は674件である。

加入負担金は一般加入金3万円、事業所加入金5万円で当初は免除、現在も加入促進のため半額としている。有料基本料金は1,800円、ツーカーホームターミナルは一台に付き千円である。

運営費の状況は18年度収入2千3百万円に対し支出は8千9百万円で6千6百万円の赤字は一般会計から補填しているが、当初は住民サービスとしての無料放送での実施予定であったため特異な運営内容であるが大きな不満もなく推移している。

仙台市では、大分国体のPRを兼ねて姉妹都市として表敬訪問に併せて議会のテレビ中継を研修した。昭和42年1月音楽を

通じて姉妹都市の提携、今回市長の親書を携えて表敬訪問、大変な歓迎を受けた。

議会活動は開かれた議会として広報活動に力を入れている。

テレビ中継は、平成12年から開始、市民、職員向けに議会の全日程を放映、公共施設のロビーや庁舎内45力所で放映している。経費は民間CATV2社の共同事業体に1,260万円で委託している。

石巻市では、住民運営の乗り合いタクシーについて研修した。公共交通機関の経営難により路線バスが廃止、市がバス会社に運営委託をし、足の確保を図ったが、委託料は市財政に大きな負担となった。

そのため地域と協議を重ね、乗り合いタクシー運行協議会を設立、区長会が運営主体となり事業は地元タクシー会社と委託契約で実施している。住宅により近い生活道路通行により利用客数も増加している。



社会文教常任委員会委員長 加藤 正義



長野県下條村での研修

全財政でないとい何もできないと取り組んだのは、道路や水路などの生活環境の整備工事は住民自らが施工、村は資材を提供するのみ。加えて行財政改革で財政力は向上。取り組んだ子育て支援策は。

○若者定住促進の集合住宅の建設。毎年1棟12戸ずつと1戸建て54戸を建設。10年で合計10棟178戸。家賃はなんと相場の半額。

○中学生までの医療費無料化。

○保育料一律10%引き下げ。

○図書館、ヤングコミュニティハウス、総合健康センター、スポーツセンター、文化交流センター、カントリー倶楽部、弓道場などを建設。

子育てなら「下條村」と他の市町村から若者、子どもが移住し増えているのだ。若い世代が、仕事をしながら安心して子育てができ、生活を楽しく環境づくりが自治体の将来に明るい展望をもたらした。

子供の歓声が村に響き、若者が安心と夢のもてる環境づくりが、地方の小さな村を「輝く自治体」に押し上げた実感できた。この他、泰阜村（高齢者住宅福祉）岐阜県恵那市（図書館建設）なども視察したが紙面の関係で割愛させていた。だ。

産業経済常任委員会委員長 荒 巻 文 夫

岩手県奥州市では、県の指導のもと、活性化センターが設立され、集落ごとに集落座談会等の説明会を幾度となく開催し、地域実態に即した組織化を進め、その結果、品目横断的経営安定対策の加入は、麦を対象では19組織、水稲・大豆を対象92組織の合計111の集落営農組織ができて、認定農業者は180経営体と県が設定した加入目標をほぼ達成していた。

米余りが続きその解消に飼料用米、燃料米など非主食用米を作り燃料米ではエタノールを作り商品化に取り組んでいるが、量からして3分の1しか取れず後の3分の2のカスをどの様にするか課題と言っていたが、一番の悩みは日本全国皆同じで後継者不足である。

その対策として苦しい財政のなか、画期的な取り組みで、後継者に月5万円を5年間で300万円助成して、その間に農業で何の分野が良いか勉強してもらっている。それでもなかなか後継者ができないとのこと。

宮城県栗原市では環境負荷を低減するため環境保全型農業に取り組んでいる。化学肥料や化学合成農薬を使用しない有機農業で、機械による除草が導入されている。特に目を引いたのは「冬・水・たんぼ」と言われている農法で、野生生物の生息する環境と農業生産が共存している事例である。これは、冬の間は水田に水を張ることで渡り鳥の休憩場所になり、こぼれた糞や畦の草を食べた鳥は糞をして田の肥料にもなる。

この地域の周りには伊豆沼や内沼等のラムサール条約の登録湿地帯があるのが一番の決め手である。

群馬県前橋市ではMD型低温炭化装置の導入について研修した。装置は500度の低温で無酸素雰囲気状態で炭化するためバイオ廃棄物の主要成分であり、肥料三大要素の窒素、燐酸、カリウム等が分解されずに炭化物の中に残留する。今まで捨てていた廃棄物はこの装置により貴重



宮城県栗原市研修会場

重要な資源として循環型農業の将来を切り開くものとなる。処理時間は30分から45分でその間450度から500度の温度で処理されるので、ウイルスや雑菌、感染症病原菌などは死滅する。環境と安全のテーマが大きく改善される。

議員ふんとう記

議会の最先端



熊本市での研究フォーラムに参加

激しい衝撃。痺れた。

「全国市議会議長会研究フォーラムin熊本」に古井議長以下6名で参加。

議会の機能を向上させ、行政運営に反映させている議会からの事例発表。ショックを受けた。決算審査を市民の代表による政策評価の場とし、それを次年度の予算に連動させようとしている議会。議員同士の議論・協議を促進している議会。様々な議会の取り組みに触れた。これを衝撃療法とし、議会力向上に努めたい。

一般質問

平成19年第4回定例会は、12月6日から12月21日までの16日間の日程で開かれました。12月11日、12日の2日間、8人の議員が一般質問を行いましたので、その内容を要約してお知らせします。

なお、原稿は議員本人が執筆しています。



吉竹 悟 議員



久住中央公民館

行政体制のありようは

①財政改革の成果と評価は？

吉竹 「安心・安全誰もが笑顔で暮らせる竹田」を目指しているが、改革の成果とその評価を伺う。

総務課長 合併当初基金枯渇予

想年度が20年度だったが、行革推進の結果、23年度以降に繰り延べることができた。健全財政を目指し行革を実施する自治体として一定の成果を上げたと言える。

吉竹 行革自体が目標となっていないか。行革は手段であるべきで、計画をゴリ押しするべきではなく立ち止まり見直すことも必要だがいかがか。

総務課長 行革自体が浮き彫りになりがちだが、「財政基盤の強化」が目標である。

吉竹 行革推進委員会の提言は、また、職員提案ボックスはどうなっているのか。意識改革の評価は。

総務課長 実施計画全般にわたって10ページからなる「意見書」を頂いた。本年から日額報酬の改定を実施した。また、職員からも106件の提案があり、実施可能なものは具体策を検討している。職員研修を通じ意識改革を図ってきた。接遇の面で効果が現れている。地域活動参加

で一定の評価を受けている。

合併効果の検証

吉竹 合併後、中心部へ機能を集中し組織の構築が図られているが、周辺部の状況は悪くなっている。このまま機能強化ばかりを優先し、周辺部の活性化をしなければ衰退する。

公民館活動の必要性を理解していない。地域に根ざし文化活動や福祉の面でも効果は絶大であり、ボランティア活動も顕著である。10年先、行革が一定の成果に達し、後に周辺部に目を向けても衰退後の活性化はできないのでは。

総務課長 職員数は類似団体トップ。人件費抑制も必要。職員減は、地域に与える影響もあるが理解してほしい。周辺部対策も県と市が一体となり取り組む。中央公民館長 公民館の機能が低下しないように努め、地域の拠点施設としたい。



後藤憲幸 議員

財政について

後藤 厳しい財政事情が続いて



大蘇ダム

大蘇ダムについて

いるなか、新年度当初予算はどのような方針で編成するのか。

財政課長 地方交付税が削減されるなか、行財政改革を推進しなければならぬ。

限られた予算のなか、本年度10%削減したが、新年度はさらに5%削減し、国の状況を見ながら予算編成をしていく。

後藤 交付税額の算定は、人口・面積・道路延長・学校数等があるが合併後の違いは。

財政課長 以前とは大きく変わりはないが、面積477平方キロメートル等が重要視される。

後藤 財政の健全化に対する法律ができた。これはどのような法律か。

財政課長 国は税制破綻をなくすための予防策としてチェック機関を設け20年度から適用される。

「吉田さんでチャリティーショー」



量と夜の2回チャリティーショーに出演したメンバー

今回のチャリティーショーは、3期生議員を中心に有名な小町「前みそ、後ろくそ」に挑戦。3回の猛稽古。でも近づくにつれ、不安は高まる。「なにしろ劇ちゅうもんは小学校の学芸会以来じゃきのう」の声も。

いよいよ当日、衣裳をつけメーキャップでさすがに役になりきる。舞台上上がるとそこは議員諸氏、セリフのウラ覚えもなんのその、度胸ひとつが舞台を盛り上げた。

舞台監督 加藤 正義

後藤 昭和54年に着工し長い年月がたつダムの引渡しは。耕地課長 国営大野川土地改良事業と同じ平成20年度末になる。

後藤 当初は130億円のダムが593億円と当初計画の4・

6倍にもなった。竹田市の負担分も23億円になる。国がすべて負担していただくように要望しては。

耕地課長 竹田市をはじめ阿蘇市と利水計画を立てており計画にそわない場合は熊本県と協議をし、慎重に対応していく。

後藤 完成後の営農指導は、**農林畜産課長** 竹田市西部地区営農振興協議会を立ち上げた。農協と市と県振興局が一体となり指導する。

年金記録問題について



毎月第3水曜日に行われる年金相談(いきいき交流センター)

後藤 昨年5月社会保険庁のミスを5千万件の記録不備があり、社会問題になった。竹田市の現状は。

市民課長 竹田市の受給額は59億9,700万円で老後生活の

支えとなっている。社会保険事務所から本市への文書照会が81件となっている。市では迅速に文書回答をしている。

後藤 荻町商工会も年金無料相談会をしているが、竹田市民に対する不安対策は。

市民課長 毎月第3水曜日に社会保険事務所が出張相談を行っている。今後不安解消に向けて対応する。



佐田啓二 議員

市税の納期について

佐田 納税負担を軽減するため納期を増やしてはどうか。

税務課長 軽自動車税などと重ならないように配慮しており、このとおりでいきたい。

なお、平成21年度以降からは、年金からの徴収など税制改正が予定されているのでその時点で対応したい。

市民なんでも相談室の開設は

佐田 何でも相談できる窓口の設置と多重債務者の相談窓口の設置について考えを伺う。

総務企画部長 相談内容に応じ

て各課で対応しているが、市民課の目立つところに相談窓口案内を掲示する。

商工観光課長 多重債務者の相談件数は年1件だが、県には竹田市民から17件の相談があつてい。今後は体制を強化し、県・弁護士会・司法書士会・相談センターと連携をとり対応していきたい。



市民課にある相談窓口案内

ケーブルテレビについて

佐田 竹田市の計画と国のIT施策とのタイムラグはないか。

企画情報課長 竹田市における民間事業者のブロードバンドサービス提供の実態は、57%で全国比でも、大分県平均比でも大きく遅れている。今後も民間投資による市全域でのサービス展開は困難だ。情報格差の解消には光ケーブルが最適で、国が

進める施策に即した最善のものと考え。タイムラグはない。

精神障がい者へ支援を



土居昌弘 議員

佐田 地デジ対応ならギャップ・ファイラー。ブロードバンドならワイ・マックスがある。これらは安価で、かつ迅速に対応できるのではないか。

企画情報課長 ギャップ・ファイラーについてはまだ制度が確立していない。ワイ・マックスについては2業者に開放する予定だが、コスト面では全くわからない。現時点でのこれらの方法による計画策定は困難である。

佐田 この計画を見直す考えはないか。

市長 情報の地域格差の解消、市民全体の公平感を醸成するためにもやる。3つの要素(テレビ、ブロードバンド、防災情報)が劇的に解決できるような新しい技術があれば見直しは可能だが、現時点では肅々と進める。



嘉麻市ケーブルテレビ担当者の説明を受ける議員

心の相談支援事業所は竹田市の委託を受けて行っています

ひとりで悩まずお電話を

0974-63-3346

ご相談は無料です

秘密は厳守いたします

相談受付時間 月～金 9時～17時

「竹田市 心の相談支援事業所」のしおり

土居 精神障がい者を対象とした、竹田市独自の支援サービスは。

福祉事務所長 新たな財政負担を伴わない方法を検討する。

土居 竹田市では、精神障がい

者の手帳で、身体・知的障がい者に適用されるバスやタクシーの運賃の割引が認められていない。心身障がい者福祉手当も、もらえない。他の自治体では、支援をしているところもある。障がい者の自立とは、自分の財布と相談しながら好きなように飯を食うこと（東大の福島助教授）。このことができる社会を築いていきましょう。

高齢者虐待への対応

土居 竹田市の高齢者虐待の実態は。

福祉事務所長 昨年度の実績は、相談・通報対応件数が68件。うち、訪問により事実確認をした結果、虐待と判断したのが3件。3件の虐待の内容は、A暴力を伴う身体的虐待B介護の世話の放棄C年金を無断で遊行費や生活費に使用した経済的虐待。土居 虐待予防に取り組む自治体もある。横須賀市がそうだ。自治体が中心となって福祉・保健・医療・弁護士・その他の関係者がネットワークを構築し、その中で虐待を予防し、また発生した虐待に対応している。竹田市はどうか。

福祉事務所長 各地域の総合相談支援センターがそれぞれで立ち上げている。地域見守りネットワークを利用して、早期の発

見に努める。虐待は、加害者、被害者の双方をケアしていくことが大切。単に双方を分離するだけではなく、今後の生活の安定などを考えて対処していきたい。



総合相談支援センター(久住地区)



阿部重幸 議員

竹田市新給食センターの建設について

阿部 進捗状況は。教育長 新給食調理場の建設は、20年2月末完成に向け計画通り進んでいる。



建設が進む「新給食調理場」

阿部 20年度の新センターの運営は、計画通りできるのか。給食調理場長 新調理場については、20年4月から稼働できるよう進めている。調理場の調理、配送部門を民間に委託し給食業務を運営する。民間側の調理員については、現在市の嘱託職員等が引き続き働けるよう、市から受託業者をお願いする予定である。また食材の購入については、地産地消により地元産のものをできるだけ使用し、安全で季節感のある給食を提供したい。

4月稼働には、調理員等のドライ運用の研修やトレーニングが必要。1月から2月にかけて他市の調理場で研修をさせ、春休みの間には2回全食（1、600食）の調理、配送を実施

し、学校行事に合わせて試食、4月稼働に向け万全を期す。

住宅状況について

阿部 住宅状況は9月議会以降どうなっているのか。建設課長 9月20日付けで該当者8人に市営住宅明渡し請求書を発送した。明渡し期日については、条例の規定により、明渡し請求日の翌日から起算して6か月を経過する月の末日となっております。該当は20年



市営住宅

3月31日としている。通知後の状況は市職員においては、12月12日現在3名がすでに退去しており、残り2名については、3月31日までに退去することになっている。一般の方3名については、同居人が転出し高所得者にな

該当しなくなり、残り1名については、所得更正の手続きをして、更正後の収入が高所得者に該当しなくなった。阿部 他に市税の課税ミス・固定資産税の現地確認の市の考え方について・竹田市浄化槽促進事業等について質問を行った。



渡辺龍太郎 議員

中心市街地活性化基本計画について

渡辺 都市計画や、まちづくりの総合的な企画のなかで、議論をする場合は現在あるのか。産業建設部長 都市計画道路竹田玉来線の拡幅計画を中心として、町なか交通体系や生活環境整備など幅広く議論をする場は必要だと思っている。現在そうした包括的な場はないが、総合計画を柱に、都市計画や観光振興計画などと整合させながらまちづくりに取り組んでいる。

今後は、都市計画道路の拡幅問題を中心として、市街地の一方通行、車両通行止め等の交通体系を検討する必要がある。そのため庁内関係課を中心に、まちづくりの総合的な企画という

捉え方で連携を強化していく。
また、行政組織と中心市街地の自治会や会議所等、関係団体を交えた横断的な検討の場、いわゆるプロジェクトを考えていく。時期については、これから検討していく。

渡辺 竹田まちづくり会議は、県の検討委員会から都市計画街路本町工区について、まちづくりの観点から道路の検討をするよう依頼を受け検討をしている。19年度に県の検討委員会へ検討結果を回答する予定だが、検討委員会が承認された場合、市としてどのように判断するのか。産業建設部長 まちづくり会議で一定の方向が出たとしても、検討委員会の中で色々な面から検討する方向になっているので即座に実施ということにはなら



都市計画道路(竹田—玉来線)本町工区

ないのではないかと考えている。
渡辺 本来、中心市街地活性化基本計画が策定され、街の全体イメージが描かれたなかで、街路事業も検討されていくのがベストだと思うがどうか。
産業建設部長 市の財政状況等を考慮し、慎重に取り扱う。現段階では、基本計画の策定委員会を立ち上げることは考えていないが、中心市街地の今後の総合的な方向性を考えるため行政、関係自治会、関係団体との横断的な検討の場は必要と考えている。



『県域JA合併』が承認された大分みどり農協



荒巻文夫 議員

農政 後継者確保について

荒巻 圃場整備や農道・水路の整備は少人数でも維持管理ができるようにしておかねばならない。改良区の水路の災害に対して、市は査定測量設計の負担を地元させる。市の考えは、

耕地課長 県下の状況や市内改良区の意向を調査したいと考えている。

荒巻 後継者の助成は、

農林畜産課長 40歳以下の農業後継者が新築、増改築費用600万円。結婚準備資金として150万円の5年据え置きの10年払いで無利子がある。活用してもらいたい。

カボス団地大野川上流 開発の滞納について

荒巻 農協合併に伴い、償還金の滞納者の処理は21年度を待たずに整理をしたいと農協より連絡があり、借入代表者と保証人が集まり協議し、代位弁済をすることになった。市と農協の覚書があるが市の対応は、

耕地課長 21年の償還期日を待つて判断する。覚書は農協と交わしたもので借入者の債務を保証するものではない。よって個人債務を市が代わって払うことはできない。

荒巻 覚書の中に予算の範囲内

でその都度誠意をもって協議とある。農協は元金だけで良いと言ってくるのに、市は何で協議の場に出ないのか。
耕地課長 21年を待つて農協と協議する。

ケーブルテレビについて

荒巻 70%以上の加入が見込めるといわれるが、竹田市は国民年金者が9,128人で平均4万8,000円で無年金者や生活保護者の方も多く、そのなか介護保険料や4月から高齢者医療制度もでき、安い年金の上に支払いがかさみ、テレビだけで良いという人が多いなか、加入者が見込めるか。

無線との併用は。実施設計はあくまでも叩き台として説明の材料としてのものであり、計画にのせるのは皆の賛同を得てからではないか。
総務企画部長 入口の段階なのでお互い相違点を出し合い理解を深めていきたい。



井 英昭 議員

国民健康保険について

井 広報たけた10月号で、「本年度に入り受診件数が上昇し、国保財政を圧迫している」「平成19年度国保特別会計は赤字となり保険税の税率を見直さなければならぬ」との厳しい見通しだが、今後はどうなるのか。

保険課長 本市の国民健康保険税の1人当りの調定額は県内14市のなかで低い方から2番目だが、逆に1人当りの医療費は最も高い状況にある。平成20年度の保険税の税率改正は避けて通れない。

井 税率改正とは、実質的には値上げになると思うが、改正後はいくらになるのか。
保険課長 医療制度改革や他の要素から、現時点では新税率について答えられない。1月中には改正案を決定し、3月議会に改正案を提案する。

井 税率改正は市民のふところ痛むことになる。十分に理解が得られるように、しっかり告知をするようにお願いする。



「国民健康保険」のしおり

子ども農山漁村交流プロジェクトについて

井 来年度から5年間、学年単位で120万人の小中学生を対象に、農山漁村での5泊程度の長期宿泊体験活動を進める事業が始まる。全国で500地域が指定されるが、竹田市はこれまでもグリーンツーリズムに取り組んできた。新たなマーケットを見逃さない手はない。竹田市もこの事業に手を上げてはどうか。

商工観光課長 本市では南部地域を中心に修学旅行を受け入れてきた実績とノウハウがある。地元が受け入れ可能かどうかを含め、今後この事業の活用について地元や関係者と検討していきたい。



沖縄からの修学旅行生(南部地区)

井 旧下竹田小学校などの活用も考えられるので、研究していただきたい。また、個人でグリーンツーリズムを始めると際に支援制度があるか何う。

農林畜産課長 市単独の資金援助やハード事業はないが、研修は行っている。県の方に無利子の融資制度があるので、希望される方は相談していただきたい。

お知らせ

◆本会議を傍聴しませんか
本会議は一般に公開されています。どなたでも傍聴することができま。皆様のお出でをお待ちしています。

なお、常任委員会の傍聴は、委員長の許可が必要となりますので、開会日の前日までに議会事務局へお申し出ください。

※次回定例会は、3月上旬開会予定です。

◆会議録を公開しています

竹田市議会公式ホームページには、本会議の会議録のほか、議会の概要、議員の紹介、議会日程、請願・陳情の提出方法などを掲載しています。是非ご覧下さい。

◎詳細は、議会事務局までお問い合わせ下さい。

☎ 63-4813

第4回定例会

《主な議案の審議結果》

▽専決処分事項「平成19年度竹田市一般会計補正予算(第4号)」について	承認
▽平成19年度竹田市一般会計補正予算(第5号)について	可決
▽平成19年度竹田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	可決
▽平成19年度竹田市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	可決
▽平成19年度竹田市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)について	可決
▽竹田市空き缶等のポイ捨て禁止条例の制定について	可決
▽竹田市情報公開条例の一部改正について	可決
▽竹田市財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部改正について	可決
▽竹田市税条例の一部改正について	可決
▽竹田市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
▽竹田市公民館条例等の一部改正について	可決
▽大分県退職手当組合からの脱退について	可決
▽竹田市土地開発公社定款の一部改正について	可決
▽平成18年度竹田市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
▽平成18年度竹田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
▽平成18年度竹田市竹田温泉施設花水月特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
《請願・陳情の審査結果》	
▽畑総大野川上流開発事業の償還金に関する請願	一部採択
▽後期高齢者医療制度の抜本的な見直しを求める意見書の提出に関する請願	継続審査
▽最低保障年金制度の実現を求める陳情	不採択
▽医師・看護師などを大幅に増員させるための法改正を求める陳情	採択
▽後期高齢者医療制度の凍結・撤回を国に求める陳情	不採択
▽竹田市計画道路竹田玉来線(豊岡橋一本町間)の道路拡幅計画の見直しに関する陳情	継続審査
《意見書の審査結果》	
▽医師・看護師などを大幅に増員させるための法改正を求める意見書	可決
▽道路特定財源諸税の暫定税率の延長に関する意見書	可決

あとがき

▼地球温暖化が進めば、日本の稲作は5%減少する。北海道は15%増産し、九州は15%減収するという研究が発表された。温暖化に対応出来る品種を作るより、温暖化ストッブの対策が先と考える。

森 哲秀

▼家の横の芝地が、ある朝重機で掻き回したようになっていた。猪がミミズを求めての悪行だ。凄まじいパワーには感心するが腹も立つ。猪よ、お前も大変じやろうがわしも大変なんぞ。勘弁しちくりいや。

佐田 啓二

▼世界の穀物争奪が激化しているという。ラーメンの麺の原料となる豪州産の小麦が、2年連続の歴史的な干ばつのため、輸入在庫量は枯渇寸前の状態だそう。何でも金で片づく時代の終わりの始まりだ。

日小田秀之

▼隣の県知事じゃないが「変わらにゃいかん」「どげえかせないかん」と思いつつ、なかなか名案は浮かばぬ、じつとしておれん。明治の夏の夜に幻想的な光の舞を増やそうと、螢の養殖池を造り始めた。

和田 幸生